



和琴小だより

弟子屈町立和琴小学校

令和8年6月30日 発行者 校長 工藤 博之

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)



『けっぱれ!!』の深さ

校長 工藤 博之

6月13日(土曜日)『屈斜路自治会 和琴小学校合同運動会』が行われました。今年は、「けっぱれ!!」のスローガンのもと、子ども達一人一人が活躍し成長する姿を保護者、地域の皆様には観覧していただくことができたと思います。

さて、「けっぱれ!!」ですが、主に北海道や東北北部(特に津軽弁など)で使われる方言で、「がんばれ」「最後までやり抜け」という『励まし』の意味です。励ましには、「心の支えになる」「行動力が高まる」「人間関係を深める」効果があり、1人じゃないんだという安心感、もう少し頑張ってみようという意欲、自分を大切にしてくれている信頼関係の深まりが期待できます。励ましがあると、「挑戦している自分」という自己イメージを保ちやすくなります。この自己イメージが守られることで、新しい挑戦や継続行動につながります。

励ましてもらっている気持ちを受け止め、押し付けでない励ましを受け取る経験は、「人に頼ってもいい」「人は信頼できる」という対人観をつくります。また、運動会練習等でのプロセスを認める励ましが入ると、「もう少し続けてみよう」という内側の動機づけが保たれやすくなります。さらには、これ以上は無理かもと思いつつも励ましによって「踏みとどまれた経験」の積み重ね自体が、自分は頑張りが切れるという自己認識につながり、この対人観は、将来のチームワークやリーダーシップ、コミュニケーション能力の発達に直結します。これらは全て、今年度本校が大切にしたいこどもの『非認知能力』の発達に繋がっています。

今年の運動会では、児童の種目で「チームジャンプ(長縄跳び)」を追加しました。運動会とは言えば、各組(赤青)で対戦し勝ち負けを決するイメージですが、チームジャンプは、対戦ではなく協力することを大切にしている種目です。毎年新種目を検討するのですが、その話し合いの中で、児童から「競う種目だけでなく協力する種目もやりたい」という発言がきっかけで採用することになりました。低学年の部、高学年の部それぞれ練習の成果を発揮力を合わせた見応えのある種目になったと思います。これからも継続的にこない、和琴小の伝統にしたいです。

合同運動会開催にあたり、屈斜路自治会様、本校PTAの皆様には、前日と当日の準備や片付け、競技への温かい声援と親子種目や自治会種目への出場など、ご協力ありがとうございました。運動会では、地域、保護者の皆様には和琴小の成長に喜びを感じていただけたことと思います。子どもたちが運動会で培われた「正しさ」「つよさ」「やさしさ」(学校教育目標)を日常の学校生活や地域との関わりの中で生かしていくよう教職員一同引き続き支援してまいります。

<7月の行事>

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	水	ALT 全校集会	14:00	○
2	木	火災避難訓練 図書館バス	14:00 14:55	○
3	金	ALT 参観日・全体懇談・学級懇談	14:00	○
4	土	週休日		×
5	日	週休日		×
6	月	水泳授業①	14:00 14:55	○
7	火	ALT	14:00 14:55	○
8	水	ALT 読み聞かせ	14:00	○
9	木	夏のふるさと体験学習	14:00 14:55	○
10	金	ALT 火災避難訓練予備日 児童委員会 定時退勤日	14:00 15:15	○
11	土	週休日		×
12	日	週休日		×
13	月		14:00 14:55	○
14	火	ALT 食育授業(低・中学年)	14:00 14:55	○
15	水		14:00	○
16	木	水泳授業② 図書館バス	14:00 14:55	○
17	金	クラブ	14:00 15:15	○
18	土	週休日		×
19	日	週休日		×
20	月	海の日		×
21	火	ALT	14:00 14:55	○
22	水		14:00	○
23	木	水泳授業③ 大掃除	14:00 14:55	○
24	金	1学期終業式 定時退勤日	13:10	○
25	土	夏季休業開始(～8月23日) 週休日		×
26	日	週休日		×
27	月	弟子屈町未来こども会議		×
28	火			×
29	水			×
30	木	図書館バス		×
31	金			×

6月の和っ子

■体力テスト

5月21日(木)は、体力テストを行いました。今までの記録や全国平均を参考に、今年度の目標を設定し、測定に臨みました。お互いに応援し合うなど、前向きに頑張れる雰囲気になっていました。今回の測定結果をもとに、課題となる種目の一つを選び強化し、9月の体力向上月間に再測定を行います。目標に向かって頑張れるよう支援していきます。



■教育大新入生研修

5月29日(金)は、北海道教育大学釧路校の新入生研修でした。将来、教員を目指す14名の学生が、複式の授業を参観したり、休み時間に全校児童と一緒に遊んだり、へき地・複式校の様子を学んでいました。子どもたちは、先生方よりも年の近いお兄さん・お姉さんたちと一緒に過ごすことができ大変嬉しそうでした。11月にはへき地校体験実習の受け入れを予定しています。今後も、北海道教育大学釧路校と協力し、次世代の人材育成を図っていきます。



■屈斜路自治会・和琴小学校合同運動会

<スローガン> けっぱれ!!

6月13日(土)に令和8年度の運動会を行いました。自治会役員・PTA役員・和琴小学校で検討し、昨年度と同様の形で開催することといたしました。

一人一人がしっかり目標を決め、練習や準備を一生懸命がんばって迎えた運動会当日。開会式では、児童会長がスローガンに込めた思いを伝えてくれました。また、1・2年生の4人は元気な声で堂々と選手宣誓をすることができました。

徒競走ではどの子もゴールに向かって精一杯走りしました。「玉入れ」「ぼくのチームは何色?」「リレー」の団体種目は保護者とチームを組んで行いました。また、「玉入れ」「綱引き」「ぼくのチームは何色?」は地域の皆様の迫力に、子どもたちも大いに盛り上がりしました。

今年は、新種目「チームジャンプ」「屈斜路人間ばんば」もありました。どの種目にするかを真剣に話し合い、様々な視点から互いに意見を出し合い、決定しました。

練習の成果を発揮した「和っ子ソーラン」。親子で楽しく取り組んだ「屈斜路は摩周メロンの名産地!」。競技、準備等最後まで本当にみんながよくがんばった運動会になりました。



当日は、岩原教育長をはじめ多くの来賓の方々にもお越しいただき、子どもたちの競技や演技に取り組む姿に声援をいただくことができました。また、前日の会場準備では、自治会役員や保護者の皆様にご協力をいただきました。また、雨のため当日にできなかったテントの片付けを翌日に行っていました。この場を借りてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

■いじめアンケート実施しました

●いじめとは?

児童等に対して、一定の人間関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為であって、対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの。(いじめ防止対策推進法より)

学校は集団生活の中で様々な事を学ぶ場です。多様な育ち方をしてきた児童が集まり生活をする、衝突やトラブルが原因で心身の苦痛を受ける事はいつでも起こり得ます。苦痛に寄り添って対応していく事はもちろんですが、それを回避、又は解決にもっていく態度や考え方を身に付けることも集団生活の中で学ぶべき事と考えています。

さて、5月末に実施した「いじめアンケート」において、本校では4月からアンケート実施日までに嫌な思いをした児童は3名でした。事実確認をし、解消に向けて取り組んでいます。いじめには、加害意識がない場合や、被害にあっても否定したり自己の責任を口にしたりする場合があります。「いじめアンケート」のみならず、他のアンケートや面談、見取りなどを通して事実把握に努め、被害者の苦痛に寄り添った対応ができるよう心がけていきます。それと同時に、他者を思いやる心にあふれ、いじめ行為を行わない、許さない雰囲気を学校に作り上げていきたいと思えます。

今後も「いじめ防止基本方針」に基づき、未然防止に努めるとともに、状況を把握し、見守りや指導を続け、子ども達により望ましい人との関わり方を身につけさせたいと考えています。なお、本校の「いじめ防止基本方針」については、学校ホームページに掲載してありますので、ご確認ください。

P T A 古紙回収 12日(金)

たくさんの地域の方々に古新聞・古雑誌、アルミ缶等をお持ち寄りました。今回の回収で得られた収益は34,793円でした。この収益は、PTA 放課後クラブ等、子どもたちの活動に使わせていただきます。地域の皆様、ご協力いただき本当にありがとうございました。

